

活動レポート (2018年5月12日)

各務野自然遺産の森 たけのこまつり

オリエンテーリング体験

5月12日に、各務原市にある各務野自然遺産の森において「第14回 たけのこまつり オリエンテーリング体験」が開催されましたので、その活動レポートをお届けします。(担当 水野)

スタッフ 大場、豊田、近藤、後藤、水野



今年のたけのこまつりも昨年と同様、とても暑い1日となりました。

今回のコース設定は、水野が担当し、初心者の方、小さなお子さんにも回れる4コントロール0.5キロと短い初心者コースと、たけのこ山となっている里山を満喫してもらいつつ、運動もしたい方向けの8コントロール1.2キロと長い距離のチャレンジコースを設定しました。

たけのこまつりには、色々な体験コーナーがありますが、オリエンテーリング体験コーナーには昨年の参加者116名を大きく上回る207名もの参加者がありました。そのうち、チャレンジコースに71名。今回は初心者コース後にチャレンジコースに参加する人が多く、途中から準備したチャレンジ用マップも無くなりました。



参加者からは、また参加したいので、次週のかさだの体験会に行きますと、言われる方もいらっしゃいました。どの参加者も会場の各種体験コーナーにも楽しそうに参加されていました。

また、各務原市の担当課長からは、来年も是非オリエンテーリングコーナーの開催を依頼されました。参加者も多く、好評であることが評価されたことだと思います。

反省点としては、初心者コースに十分な説明を受けずスタートしたグループがあり、そのグループの子供と親がはぐれてしまうというハプニングが。急遽、チャレンジコースエリアも搜索、無事発見されましたが、やはり、初心者説明の重要性を再認識させられました。

これまでの自然遺産の森での体験会の参加者数は、第10回から体験会を開催して頂いて5回目となりますが、述べ1277人となり、天気にも左右されますが多くの方に参加していただいていることとなります。

今回、このようなイベントにオリエンテーリングを取り上げていただき、実施させていただきたくことを各務原市役所の皆様に感謝申し上げます。今後も機会が頂けるなら是非、多くの方に来ていただき体験していただけるようにできたらと思います。